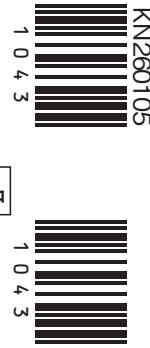


ご使用前にこの添付文書を必ずお読みください。
また、必要時にそなえて大切に保管してください。



第②類医薬品

睡眠改善薬
寝つきが悪い、眠りが浅いときに

リポスミン

リポスミンは、抗ヒスタミン作用により眠気を催すジフェンヒドラミン塩酸塩を配合したフィルムコーティング錠で、就寝前に服用することにより、一時的な不眠を緩和する製品です。

⚠【使用上の注意】

してはいけないこと ❌

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください。

- (1) 妊婦または妊娠していると思われる人。
- (2) 15歳未満の小児。
- (3) 日常的に不眠の人。
- (4) 不眠症の診断を受けた人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。

他の催眠鎮静薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）

3. 服用後、乗物または機械類の運転操作をしないでください。

（眠気等をもよおして事故を起こすことがあります。また、本剤の服用により、翌日まで眠気が続いたり、だるさを感じる場合は、これらの症状が消えるまで、乗物または機械類の運転操作をしないでください。）

4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。

5. 服用前後は飲酒しないでください。

6. 寝つきが悪い時や眠りが浅い時のみの服用にとどめ、連用しないでください。

7. 過量服用しないでください。

相談すること 🗨️

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 高齢者。（高齢者では眠気が強くあらわれたり、また、反対に神経が高ぶるなどの症状があらわれることがあります。）

- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4) 次の症状のある人。
排尿困難
- (5) 次の診断を受けた人。
緑内障、前立腺肥大

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	胃痛、吐き気・嘔吐、食欲不振
精 神 神 経 系	めまい、頭痛、起床時の頭重感、昼間の眠気、気分不快、神経過敏、一時的な意識障害（注意力の低下、ねほけ様症状、判断力の低下、言動の異常等）
循 環 器	動悸
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	倦怠感

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

□のかわき、下痢

4. 2～3回服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

その他の注意

翌日まで眠気が続いたり、だるさを感じる場合があります。

【成分】 2錠中

ジフェンヒドラミン塩酸塩……………50mg
添加物として、セルロース、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロース、クロスカルメロースナトリウム、ヒプロメロース、酸化チタン、マクロゴール、カルナウバロウ、ステアリン酸マグネシウムを含有する。

【効能・効果】

一時的な不眠の次の症状の緩和：寝つきが悪い、眠りが浅い

[用法・用量]

寝つきが悪い時や眠りが浅い時、次の1回量を1日1回就寝前に水またはお湯でかまずに服用してください。

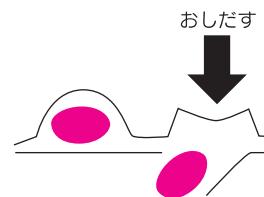
年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人（15歳以上）	2 錠	1 回
15歳未満の小児	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 1回2錠を超えて服用すると、神経が高ぶるなど不快な症状があらわれ、逆に眠れなくなることがあります。
- (3) 就寝前以外は服用しないでください。
- (4) 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)

〈PTPシートの取り出し図〉



[保管および取扱い上の注意]

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 誤用をさけ、品質を保持するために他の容器に入れかえないでください。
- (4) 箱の「開封年月日」記入欄に、開封した日付を記入し、この文書とともに箱に入れたまま保管してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本製品についてのご相談は、お客様相談窓口までお願い致します。

お客様相談窓口 フリーダイヤル 0120-023520

受付時間 平日9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

兵庫県尼崎市長洲本通2丁目8番27号

皇漢堂製薬株式会社

(26.3.改訂)